

複雑化する国際情勢を読み、語り解く

—イスラム、中国バブル、アメリカ、安倍政権—



平成 27 年 10 月 発行






現代を不安にさせている事件は一向に解決のメドがみえません。世界はいつどちらの方向へ向かうのでしょうか。イスラム国、シリアを巡る戦争とヨーロッパへの難民の急増、中国のバブル崩壊、株価の乱高下、経済不安、その一方で近隣諸国の安全保障を脅かす中国の軍国化、韓国、北朝鮮問題も不穏です。かたや肝心のアメリカは景気が上向しているものの国際問題から

手を引き、今や来年の大統領選挙で手一杯の感じです。そして日本も景気はパッとせず、国民の安倍政権支持率も低落し、ピークを過ぎた感じすら受けます。こんな世界を踏まえ、今年は「緊張続く国際社会—イスラム、中国、アメリカ、日本経済」と題してわかりやすい本質的な議論を展開したいと考えています。シルクロードを巡る中露、米欧、安倍首相の訪問も別の注目を

浴びています。秋の夜長をじっくり国際問題を考える日にしてみませんか。どうぞ会員以外の一般の方も自由にご来場ください。

パネリストには日本の政局、政策に詳しい政治部記者の第一人者である毎日新聞論説委員の倉重篤郎氏、イスラム世界の専門家である東京外国語大学大学院 小松久男特任教授、アメリカと世界、日本経済

に詳しい青山学院大学榊原英資特別招聘教授、日中を往復しつつも新しい情報を仕入れているジャーナリストで拓殖大学海外事情研究所教授の富坂聡氏の四人、コーディネーターは当協会会長鳥信彦が務めます。

倉重 篤郎 (毎日新聞論説委員)	    	富坂 聡 (拓殖大学海外事情研究所教授・ジャーナリスト)
小松 久男 (東京外国語大学大学院特任教授)		鳥 信彦 (当協会会長・ジャーナリスト)
榊原 英資 (青山学院大学特別招聘教授)		

概 要	1 日 時	11月9日(月)午後6時半(開場6時)～9時	申 込 方 法	1 メール又はFAXの場合は以下の要綱に従ってお申し込み下さい
	2 会 場	日比谷図書文化館大ホール(日比谷公園内日比谷図書館地下)		(1) 宛先 jp-uzbeku@nifty.com 又は 03-3593-1406
	3 参加費 (当日払い)	一般 1,500円(会員と同伴の方は当協会員価格) 当協会会員 1,000円		(2) 標題 シンポジウム申込み
	4 主催者	特定非営利活動法人日本ウズベキスタン協会		(3) 本文 イ 氏名及び会員種別(複数名でお申込の場合は全員分) ロ 連絡先電話番号(複数名でお申込の場合は代表者の方のみ)
	5 定 員	200名(先着順)		2 電話(03-3593-1400)の場合は事務局執務時間に連絡をお願いします
	6 申込期限	10月30日(金) ※ 残席がある場合は申込期限後も受付します		